

ウクライナ

ロシア民間人2000人死亡

インフラ標的 原発「管理下」

【リビウ(ウクライナ西部)共同】ロシア軍は1日、ウクライナの首都キエフのテレビ塔を攻撃した。第2の都市、東部ハリコフでもNBA(中南部の大学と警察庁会がミサイル攻撃で損壊し炎上した。ロシアは主要インフラを標的にする」として圧力を強め、停戦交渉を有利に進める狙いとみられる。ウクライナ非常事態は2日、ロシアの攻撃で「これまでに民間人2千人以上が死亡」と発表。停戦交渉は2日夜(日本時間3日午前)本時間(3日午前)に再開される可能性が出た。

国際原子力機関(IAE

A)は2日、ウクライナ最大のサボロジエ原発を管理下に置いたとロシアから連絡を受けたと発表。しかしウクライナメディアは、同国側が管理していると伝えた。

国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)は2日、ウクライナからの避難民が87万人以上に達したと明らかにした。

かにした。

ハリコフ州の知事は2日、「過去24時間に少なくとも21人が死」、「112人が負傷した」と述べた。中部ジトーミルでは1日、「住宅などが空爆で損壊。2人が死亡し、16人が負傷した。

2月28日に始まった停戦交渉について、ロシアのペスク大統領報道官は3月2日、「既に再開を見込

んで同國代表団が交渉会場で待機するも述べた。タス通信によると、再交渉は2日夜(日本時間3日午前)

に行われる。ウクライナ大統領府当局者が地元テレビに述べた。ゼレンスキイ大統領は、交渉の前に爆

ほか、北東約70キロの戦線でもウクライナ軍と対峙。キエフのクリチコ市長は2日、「ロシア軍が「近づいて

日の発表で、ロシアの侵攻で死亡した民間人を352人」としていた。

ウクライナ政府は2月27日の発表で、ロシアの侵攻で死亡した民間人を352人としていた。ウクライナは東部都市マリウポリを包囲し、ウクライナ側に軍の投降と住民避難を要求している。同市制圧により、2014年にウクライナから強制編入したクリミア半島とロシア本土を結ぶアゾフ海北岸の陸路支配を狙っている可能性がある。

ロシア側は東部ドネツクの港湾都市マリウポリを攻撃され、共に都市の象徴で、ウクライナ側は住民をパニックに陥れる心理戦の側面もあるとみて警戒を強めている。

キエフ周辺でロシア軍部隊は北西側に集結している。

「大統領は、交渉の前に爆

いる」と述べた。

ロシア側は東部ドネツク